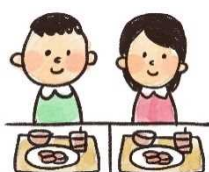


たなべっ子食育通信

平成30年度12月号

まるごときょうとの日献立

京田辺市の給食では、7月・12月に「まるごときょうとの日」献立を実施しています。今回は、12月12日（水）に行いました。



12月12日（水）の献立
牛乳、ごはん、鶏肉とえび芋の甘酢あん、地元野菜のみそ汁

お米（京田辺市産）



鶏肉（京都府産）
えび芋（京田辺市産）

豚肉（京都府産）
水菜（京田辺市産）
だいこん（京田辺市産）
にんじん（京田辺市産）



おいしくて
たくさん
おかわり
しました。



地産地消のメリットは、輸送時間が短く新鮮な状態で食べることができ、栄養価も高いです。また、生産者の顔が見え、安全性を自分の目で確かめることができるので安心できます。この日の子どもたちは、いつも以上に、感謝の気持ちを込めて給食を食べていました。



給食委員会の取組紹介 ～その2～



7月号では、給食委員（5・6年生）の取組の一つとして、日々の牛乳パック点検について紹介しました。12月号では、給食時間の取組の様子を紹介します。



給食黑板

翌日の献立を記入し、使用する食材を赤・黄・緑の3色に分けます。

お昼の放送

給食時間に献立の放送をしています。
「噛まないように」、
「聞こえやすいように」を意識して頑張っています。



1学期に比べると、給食を残さず時間内に食べきる児童が増え、成長を感じます。また、給食委員の手伝いに来てくれる児童がいて嬉しく思います。3学期の給食は、1月9日（水）から始まります。3学期もどうぞよろしくお願いします。